

大府かわら版



12月市議会

補正予算を初日に可決

日本共産党も意見のべ賛成

12月議会が11月29日(金)から始まっています。通常は議会初日に議案上程、最終日に議決ですが、急ぎ対応の必要な内容などについては、開会初日に議案上程、関係する委員会を開催し議決します。今議会では、10月の急な解散・総選挙で市議会を開催できなかった事情から議会の議決を行わない「専決処分」とされてきた一般会計補正予算の第7号と第8号について初日に議論され、可決されました。日本共産党・久永かずえ市議も以下のように意見を述べて賛成しました。

くらしに寄り添って支援拡充を

◎給食費

小学校の給食費の値上げ分を、大府市が負担して保護者負担を抑えるという補正予算で、市民を助ける支援である。小学校給食費について、無償化の早期実現も期待する。

◎食糧支援

食糧支援について。地域での各種サロンやフードバンク等の活動を継続するための補助制度について、声をかけ続けなければ遠慮する世帯もある。必要な世帯に支援が届く事業となることを期待する。

◎タクシー補助

運転免許返納者へのタクシー料金補助について。大府市は補助の対象を75歳

以上としたが、国と同じ65歳に下げれば免許返納を早い段階で選択肢に入れるきっかけになる。75歳は介護保険を利用する年齢。健康で歩ける早い段階で、ふれあいバスや公共交通を利用することができれば健康寿命をのばすことにもつながるため、対象年齢の引き下げの検討が必要。

【タクシー補助の申し込みは】

- 運転免許証を返納した75歳以上の市民にタクシーの初乗り補助券を1人1回限り交付。
- ▽1回上限630円の補助券を36枚発行(再発行なし)。
- ▽令和6年4月1日以降に自主返納した方。
- ▽福祉タクシー等の料金助成を受けていない方。
- ▽申し込みは危機管理課へ(運転免許の取消通知書または自主返納の手続きをした運転免許証を持参)。

補正予算の主な内容は…

- 一般会計補正予算第8号は、高騰が続く食糧費への対応として、
- 民間保育所への食糧費の補助。
- 子育て世帯への食糧等支援団体への補助。
- 学校給食費の値上げ分を公費負担で賄う増額。

◎放課後等デイサービス

放課後等デイサービスの時間延長について。障がいを持つ子が放課後に生活している放課後等デイサービスだが、春休みなどは朝から利用できない現状がある。放課後等デイサービスを利用できる時間の延長で、利用する保護者のニーズに近づけていく大府独自の新たな事業。困っている世帯の声を受けとめ早い段階でスタートしていく点について評価する。しかし、市内の事業所に通わせたいが定員枠があつて通えず、やむを得ず市の事業所に通っている大府市の子どもは対象にならない。事業の対象を市内の事業所に限定することで、利用する大府市の子どもに不公平が生じてしまう。早急に実態を把握し、市外に通う子どもも対象にしていく準備が必要。



12月市議会の日程

- 12月10日(火) 建設産業委員会 (バス請願の審議)
 - 12月11日(水) 厚生文教委員会
 - 12月12日(木) 総務委員会
 - 12月17日(火) 議会最終日
- 各議案の賛否

相談はお気軽に声かけください



生活相談 日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で弁護士が対応 **法律相談**

12月18日(水)午後6時～(無料)

お急ぎの方も、まずは久永議員へ
久永かずえ 090-1758-3521
携帯電話

ふれあいバス改善へ声を!

パブリックコメント市が実施

大府市の「第2次地域公共交通計画(案)」についてパブリックコメントが実施されます。要項は右欄の通りです。「ふれあいバスをもっと便利に」など、大いに声をあげていきましょう。

【実施要項】

- ▶募集期間 12月18日(水)～2025年1月17日(金)
- ▶閲覧場所 都市政策課・公民館・ミュージしがせ・市ウェブサイト
- ▶意見書の提出方法 氏名・住所を記入のうえ、郵便・FAX・メール・市ウェブサイトまたは提出先窓口へ。
- ▶市の対応 計画案の参考にする。市ウェブサイトなどで総括的に回答する。個人情報を除き公開する場合があります。
- ▶提出先 市都市政策課 ☎(45)6221 fax(47)3347
mail toshi@city.obu.lg.jp